

2020年

プレハブが完成しました。今検査中です。中に入ってみると、とても明るく床の色もきれいで、カーテンも素敵でトイレも美しく、テンションが上がりました。子どもたちの引っ越しは来週です。



大江の風

6月4日
No.39



今年は訓練を中止しますので、しっかり読んでください。また緊急引き渡しカードもいつも手元に。

【重要】有事の際の『児童引き渡し』について

(1) 「集団下校」から「児童引き渡し」に変わった経緯

昨年度と同じ内容を書いています。

7年前だったでしょうか。私が一新小の校長をしている時、隣の校区の熊本刑務所拘置支所から男性が逃亡する事件が起きました。ちょうど低学年の下校時間にかかります。まず校舎への入り口を全て施錠し、全家庭保護者のお迎えをお願いしました。最後のお迎えが20時ごろだったと思いますが、全員無事に引き渡すことができよかったです。最後の方は市外のお仕事から急いで駆けつけてくださったのですが渋滞にはまり遅くなってしまったようで、とても申し訳なさそうでした。その時学校としては、確実に確認のできる保護者しか渡すことができませんでした。家にいるより学校に待機していた方が安全なのですが、待っている時間が長くなると子どもも不安になりますよね。また当時安心メールが100%登録ではなかったため、担任が一件一件電話連絡をしていました。何か策を講じなければ・・・と、その時強く思いました。

その当時は集団下校訓練しかなく、地区委員の保護者に連絡して学校に来ていただき、担当教員もついて町内別集団下校の訓練を重ねてきました。しかし、それが本当に安全に下校させることにつながるのか、地区委員の方々の訓練の時は時間に来てくださいますが、皆さんお仕事をされていますので、有事の際にすぐ学校に来られるかどうかはわかりません。また、集団下校と言っても最後は家まで一人下校となります。全国のいろいろな事件をみても、一番安全なのは保護者お迎えです。ということで「集団下校訓練」を「引き渡し訓練」に変えました。そして、子どもが長い時間待たなくて済むように、担任が顔を知らなくても3親等以内の方には引き渡すことができるよう、『緊急引き渡しカード』を作ったのです。

大江小は、昨年度が初めての訓練でした。説明不足で皆様にはいろいろご心配ご迷惑をおかけしたと思います。やってみてダメなところは修正しようと思ってやりました。そうしたら、保護者の皆さんがとても協力的で、マナーが良く、真剣に訓練をしてくださいました。おじいちゃん、おばあちゃんのお迎えもありました。さすが大江小だと思いました。

(2) 緊急災害時(地震、風水、大雪、不審者等)通常の下校が危険であると判断した場合

- ① 安心メールで、引き渡し・休校・授業打ち切りなどの連絡を行います。(本年度は皆様のご協力で、100%登録が完了しております。ありがとうございました。)
- ② お迎えのできる方・・・(父・母・兄弟(中学生以下は不可)又は3親等以内の親族の方(祖父・祖母・叔父・叔母) * 「緊急引き渡しカード」にお名前のある方
※ 引き取り者は、随時この「緊急引き渡しカード」を携帯し、緊急時に備えてください。
- ③ お迎え方法
 - ア 車でのお迎えは不可。徒歩または自転車でお越しください。
 - イ 必ず、「緊急引き渡しカード」と「靴袋」を持参ください。
 - ウ 昇降口の混乱をさけるため、靴をもって教室に行き、担任にカードを提示してください。
 - エ 室内は右側通行をお願いします。
 - オ 兄弟姉妹がいる場合は、必ず高学年のお子様からお迎えをお願いします。

おまけ



それぞれ役割分担して

何があるかわからない！中央消防署から講師をお迎えし、全職員で心肺蘇生法とエビベン研修をしました。特に子どもの心停止について詳しく蘇生法を学びました。また「新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた市民による救急蘇生法」についても教えていただき大変勉強になりました。先生方がとても真剣で熱心なので、講師の先生がとても褒められました。大人も褒められると嬉しいですね(笑)

